



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は頭の重い動きとなりました。朝方は本邦実需の買いが観測されると一時 109.46 円と NY 時間の高値 109.45 円を上抜ける場面もみられましたが、その後は高く寄付いた日経平均が一転下げ幅を広げるにつれて次第に上値を切り下げる展開に。市場では「エバークランデが上場債券の本日取引停止を要請したことが嫌気された」との声も聞かれています。豪ドル円は下落。8月豪雇用統計で新規雇用者数が弱い数字となったことから売りが強まる展開に。一時 79.90 円まで値を下げています。日経平均は買われて寄付いたものの、その後はエバークランデ絡みの報道を受けて下落。後場に入って一時 310 円近い下げ幅となりました。結局、188.37 円安で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは上値の重い動きとなっています。アジア時間は 1.1815-20 ドルでの膠着状態が続いていましたが、午後に入って株価が下げ幅を広げたこともあり 1.1789 ドルまで下押ししています。市場参加者からは 13 日の安値 1.1770 ドルがサポートレベル」との声も聞かれています。ドル円は「昨日安値の 109.11 円や 8 月 4 日の安値 108.72 円が目先の目処」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 7 月ユーロ圏貿易収支が発表されます。21 時にはラガルド ECB 総裁が講演します。21 時 15 分には 8 月カナダ住宅着工件数が予定されています。21 時 30 分には 7 月対カナダ証券投資、7 月カナダ卸売売上高、8 月米小売売上高、9 月米フィリー指数、米新規失業保険申請件数が公表されます。23 時には 7 月米企業在庫が明らかになります。翌 5 時には 7 月対米証券投資動向が発表されます。また、メキシコが休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	109.46	109.22	109.36	AUDJPY	80.37	79.90	79.99
EURUSD	1.1821	1.1789	1.1791	NZDJPY	78.05	77.60	77.70
EURJPY	129.35	128.92	128.95	日経平均	30622.39	30202.51	30323.34
GBPJPY	151.57	151.01	151.09	TOPIX	2103.29	2080.94	2090.16
CHFJPY	119.00	118.62	118.65	上海総合指数	3677.92	3606.73	3607.09
CADJPY	86.74	86.38	86.49	国債10年債利回り	0.0510	0.0350	0.0490

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。